

(別記)

令和2年度東郷町地域農業再生協議会水田フル活用ビジョン

1 地域の作物作付の現状、地域が抱える課題

東郷町は、水田を主体とした農業地域です。零細兼業農家が多数を占めており、農業者の高齢化や担い手不足の解消が課題となっています。

こうした中、平成18年1月に有限会社東郷農産が設立され、利用集積や作業受託により担い手不足及び耕作放棄地対策などが図られています。

一方、平成26年3月に東郷中央土地区画整理事業(約43.4ha)により農業振興地域内農地が市街化区域に編入され、同年11月に区画整理組合が設立したことから、農地面積が減少しています。

2 作物ごとの取組方針

(1) 主食用米

東郷町の主要な作物は水稲であるため、東郷町地域水田農業ビジョンで位置付けた担い手を中心に農地の利用集積及び作業受委託の拡大等を図ります。

(2) 非主食用米

ア 飼料用米、イ 米粉用米

需要に応じた生産の推進と不作地解消のため、平成29年産水稲作付けから飼料用米及び米粉用米を転換作物に位置付け推進しています。

(3) 麦、大豆

麦：産地交付金を活用し生産性向上等の取組を推進しながら需要者の要望などに即し、計画的に生産していきます。これに伴い、令和元年度から本町法人にて作付けが始まりました。

大豆：国内需要の高い大豆の生産の推進と不作地解消のため、実需者の要望などに即した生産を推進します。

(4) 高収益作物(園芸作物等)

水田における高収益作物の生産と不作地解消のため、産地交付金を活用し、野菜、果樹、花き・花木の作付けを推進します。

3 作物ごとの作付予定面積

作物	前年度の作付面積 (ha)	当年度の作付予定面積 (ha)	2020年度の目標作付面積 (ha)
主食用米	159.0	154.9	154.9
飼料用米	4.7	6.0	6.0
米粉用米	10.4	14.0	14.0
新市場開拓用米	0.0	0.0	0.0
WCS用稲	0.0	0.0	0.0
加工用米	0.0	0.0	0.0
備蓄米	0.0	0.0	0.0
麦	2.2	2.5	2.5
大豆	1.4	1.7	1.7
飼料作物	0.0	0.0	0.0
そば	0.0	0.0	0.0
なたね	0.0	0.0	0.0
その他地域振興作物	32.3	35.2	35.2
野菜	22.4	24.5	24.5
花き・花木	1.3	1.7	1.7
果樹	8.2	9.0	9.0

4 課題解決に向けた取組及び目標

整理 番号	対象作物	用途名	目標	前年度（実績）		目標値	
				（元年度）	（2020年度）	（元年度）	（2020年度）
1	野菜・果樹 （基幹作）	高収益作物（野菜・ 果樹）の取組	野菜作付面積 果樹作付面積 計	（元年度） 3.02ha 0.30ha 3.32ha	（2020年度） 3.50ha 0.44ha 3.94ha		
2	花き・花木 （基幹作）	高収益作物（花き・ 花木）の取組	作付面積	（元年度） 0.34ha	（2020年度） 1.0ha		
3	飼料用米・米粉用米 （基幹作）	新規需要米の生産拡 大、生産性・品質向 上に向けた取組	飼料用米作付面積 米粉用米作付面積 計	（元年度） 1.8ha 10.3ha 12.1ha	（2020年度） 6.0ha 14.0ha 20.0ha		
4	大麦、小麦 （二毛作）	麦の作付けに対する 助成	麦作付面積	（元年度） 2.2ha	（2020年度） 2.5ha		
5	飼料用米・米粉用米 （基幹作）	複数年契約加算	飼料用米複数年契 約取組面積・数量 米粉用米複数年契 約取組面積・数量 計	（元年度） —	（2020年度） 6.0ha・30.6t 14.0ha・71.5t 20.0ha・102.1t		
6	野菜、花き・花木、 果樹（基幹作）	高収益作物等拡大加 算	野菜作付拡大面積 果樹作付拡大面積 花き・花木拡大面 積	（元年度） —	（2020年度） 0.48ha 0.14ha 0.42ha		
7	飼料用米、米粉用	転換作物拡大加算		（元年度）	（2020年度）		

	米、野菜、花き・花木、果樹（基幹作）		飼料用米作付拡大面積	—	4.2ha
			米粉用米作付拡大面積		3.7ha
			野菜作付拡大面積		0.48ha
			果樹作付拡大面積		0.14ha
			花き・花木拡大面積		0.42ha

※ 必要に応じて、面積に加え、当該取組によって得られるコスト低減効果等についても目標設定して下さい。

※ 目標期間は3年以内としてください。

5 産地交付金の活用方法の明細

別紙のとおり